

2024

2024年国際女性デーのテーマ： 「女性に投資を。さらに進展させよう。」

#InvestInWomen

Photo: UN Women/Oscar Levía.

世界中の知財庁や知財組織が一丸となって、組織内ひいては知財業界全体におけるダイバーシティを擁護しています。しかしながら、世界各国で女性達は様々なリソースへのアクセスに係る課題や障壁に直面しており、結果、知財エコシステムに占める女性の割合は著しく低くなっています。この現状に対し私たちの目標はインクルージョンとダイバーシティを推進し、全ての女性がイノベーションや創作活動にアクセスし、その開発、商業化、流通に参画出来るよう、女性を支援、鼓舞し、女性の参画を加速させることです。女性に投資することは知財エコシステムで女性が直面する課題をチャンスに変えるという私たちの目標を達成するための手段と信じています。

女性起業家は零細・中小企業の大部分を占めているにも関わらず、1.7兆ドルの資金不足に直面しており、それによって、2030年までに世界経済に10兆ドルの経済効果がもたらされる可能性が阻害されています。また、2023年の国際特許出願の女性発明者は男性の5分の1で、意匠出願や著作権登録においても女性の占める割合が低いという調査結果もあります。さらに、研究者の3人に1人が女性で、科学・技術、工学、数学(STEM)分野の仕事では5人中、わずか1人が女性です。これらが示すよう、早急に財政、戦略両面からジェンダー間の格差を埋める協調的な取り組みが必要です。ジェンダー平等が単なる夢ではなく現実となるよう、リソースを総動員し、効果的で実効性のある取組を実施するのは今です。

私たちの革新的で起業家精神や創造性に富んだコミュニティにおけるダイバーシティは一般社会の多様性が反映されるべきものと考えます。私たちは、ベストプラクティスの共有や先駆的な取組みを促進してきた継続的な知財庁間の協力関係が極めて重要であることを認識し、改めてコ

レクティブ・アクション（協働行動）に全力で尽くすことを誓います。社会のあらゆる階層の女性や少女達がイノベーションと創造性の経済に関与出来るよう、力を与え、支援するという私たちのコミットメントは揺るぎないものです。彼女達が知財を活用出来るようにすることは持続可能な成長を促進するだけでなく、未来の永続的な成功への道を開くこととなります。

私たちは知財に関する女性のエンパワーメントを目的とした知識とスキル向上の取組みに投資することを約束し、可能な限り、発明家、クリエイター、起業家の支援に利用可能な財政・金融リソースに関する情報も提供します。

私たちは、知財エコシステムにおける女性の地位・状況、ニーズについての知見を提供するためには革新的な研究を手がけたり、利用可能なデータを強化・精査することの重要性を理解しています。また、我々は女性と少女のキャリア機会を創出する科学、技術、工学、芸術/リベラルアーツ、数学（STEAM）教育を推進することを誓います。

我々は、「知財とSDGs：イノベーションと創造力で築く地球の未来」という今年の世界知的財産の日のテーマに拠って、イノベーション、起業家精神、創造性のグローバルエコシステムへの女性参画を加速させるための取組みを推進します。私たちはジェンダー平等と女性のエンパワーメントを達成することが17のSDGs項目それぞれに不可欠であることを十分に認識しています。

国際女性デーを祝うにあたり、私たちは引き続き協働することを誓い、女性に投資することで進歩を加速させ明るい未来への道を作るこの取組に私たちと共に参加することを皆様に提案します。

国際女性デー共同声明に参加した知財庁・機関：

- ・アフリカ広域知的財産機関 ・アルジェリア産業財産庁 ・アンゴラ知財庁
- ・アンティグア・バブータ法務省 ・ASEAN知的財産協力作業部会 ・オーストラリア特許庁 ・ペリズ知的財産庁
- ・ブラジル知的財産協会 ・ブラジル産業財産権代理人協会 ・スリナム知的財産局 ・ビジネス知的財産機関（ナミビア） ・品質管理知的財産機関（カーボベルデ）
- ・カナダ知的財産庁 ・ボツワナ企業・知的財産庁 ・南アフリカ企業・知的財産権委員会（CIPC） ・ドミニカ国企業・知的財産庁
- ・商務知的財産庁（CIPO）（セントビンセント及びグレナディーン諸島） ・チェコ文化省著作権局 ・タンザニア著作権庁
- ・グレナダ法人業務・知的財産局 ・バルバドス法人業務・知的財産局 ・タイ知的財産局 ・産業財産登録総局（DIGERPI）（パナマ）
- ・エジプト特許庁 ・エチオピア知的財産庁 ・欧州特許庁 ・欧州連合知的財産庁
- ・フランス特許商標庁 ・GCC知財研修所 ・ドイツ特許商標庁 ・ギリシャ著作権機構 ・ギリシャ産業財産権機構
- ・ハンガリー知的財産庁 ・モザンビーク産業財産庁 ・チェコ工業所有権庁 ・ベナン工業所有権促進局 ・オーストラリア特許庁
- ・フィリピン知的財産庁 ・セントクリストファー・ネービス知的財産庁 ・トリニダード・トバゴ知的財産庁 ・イスラエル特許庁 ・ジャマイカ知的財産庁 ・日本国特許庁
- ・ケニア著作権委員会 ・韓国特許庁 ・モロッコ特許庁 ・産業財産権機関（IPI）（モザンビーク）
- ・エルサルバドル国立登録センター ・ウルグアイ産業財産庁 ・ブラジル産業財産庁
- ・チリ産業財産庁 ・カザフスタン知的財産庁 ・ジョージア特許庁
- ・サントメ・プリンシペ知的財産庁 ・国立知的財産局（SENADI）（エクアドル） ・トリニダード・トバゴ知的財産庁
- ・パラグアイ知的財産庁 ・ポーランド特許庁 ・ナイジェリア知財庁 ・カタール知的財産部
- ・ガーナ法務省 ・企業知的財産登録局（セントルシア） ・コスタリカ産業財産庁
- ・ルーマニア著作権庁 ・サンパウロ知的財産協会 ・スペイン特許商標庁 ・キルギス共和国政府直轄国家知的所有権イノベーション局
- ・モルドバ知財庁 ・クロアチア知財庁 ・トルコ特許庁 ・英国知的財産庁 ・米国著作権局
- ・米国特許商標庁 ・世界知的所有権機関 ・ザンビア特許行政機関

この共同声明で引用された調査研究リスト

- 「女性起業家の資金格差1.7兆ドルをどう埋めるか？」世界経済フォーラム（2023年）www.weforum.org/agenda/2023/10/women-entrepreneurs-finance-banking/
- 「持続可能な開発目標達成に向けて：ジェンダー平等等最新動向 2023年」国連女性機関（2023）["Progress on the Sustainable Development Goals: The Gender Snapshot 2023,"](https://progress.unwomen.org/en/2023/03/progress-on-the-sustainable-development-goals-the-gender-snapshot-2023)
- 「EUIPO調査研究：意匠制度における女性（2023）」[Women in design \(2023\)](https://www.euiipo.eu/en/publications/women-in-design-2023)
- 著作権制度における女性「著作権登録と女性著作者の分析1978年-2020年、アメリカ合衆国著作権局（2022年）["An Analysis of Women Authors in Copyright Registrations from 1978-2020, UNITED STATES COPYRIGHT OFFICE \(2022\)"](https://www.copyright.gov/research-reports/an-analysis-of-women-authors-in-copyright-registrations-from-1978-2020/), 17ページ参照
- 「女性と持続可能な開発目標/SDGs」国連女性機関（発行日付なし）www.unwomen.org/en/news/in-focus/women-and-the-sdgs